アルミ製マニュアルリフト

リフティー

65WF型　65MSF型

取扱説明書

エヌ・ケー・エンジニアリング株式会社

この度はくアルミ製マニュアルリフト”リフティー”をご利用いただきまして
誠にありがとうございます。
ご使用にあたってはこの取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全に
お使いください。
また、消耗部品、修理、メンテナンス等が必要な場合は取扱店、もしくは
下記、弊社までお問い合わせください。
大切にお取り扱いの上、末永くご愛用ください。

お問い合わせ先・・・エヌ・ケー・エンジニアリング株式会社
☎03-3564-6651　FAX03-3564-6653
URL-http://gate-lifty.nk-e.co.jp

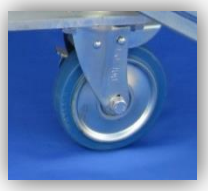
目　　次

主仕様	P2	作業台の設置	P4
取扱方法	P3～	回転手摺操作方法	P5
リフトの移動	P3	格納(作業終了後)	P6
アウトリガーの操作	P3	格納時の注意事項	P6
手摺枠の組立	P3	ご使用上の注意事項	P6
作業台の昇降	P4	メンテナンスと点検	P6～P9
支柱側安全装置 セフティーロック	P4	全体図面、主要寸法	P10

主仕様	65WF型(ワイドタイプ)	65MSF型(標準タイプ)
最大積載量	180Kg	130Kg
最大作業高	6500mm	6500mm
最大床面高	4450mm	4450mm
縮長高さ	1950mm	1950mm
長　　さ	1530mm	1530mm
格納寸法　　巾	760mm	760mm
高　　さ	1990mm	1990mm
作業床寸法	620mm×980mm	620mm×620mm
手摺枠高さ	1150mm	1135mm
ベースフレーム寸法 材質	760mm×1300mm スチール	760mm×1300mm スチール
アウトリガー張出寸法 材質	1615mm×1570mm スチール	1615mm×1570mm スチール
ウインチ	1000Kgf	500Kgf
ワイヤー	ウインチ側 SUS⌀8　3500mm　1本 固定側 SUS⌀8　2700mm　1本	ウインチ側 SUS⌀8　3500mm　1本 固定側 SUS⌀8　2700mm　1本
キャスター	⌀150自在車輪 スーパーソリッドゴム・ブレーキ付	⌀150自在車輪 スーパーソリッドゴム・ブレーキ付
安全装置(落下防止装置)	支柱側　セフティーロック　2ヶ所 梯子側　セフティーロック　4ヶ所	支柱側　セフティーロック　2ヶ所 梯子側　セフティーロック　4ヶ所
背面手摺	無	オプションにて装着可能
自　　重	245Kg	230Kg

取扱方法

1.リフトの移動・・本機はスムーズに移動できるようスーパーソリッドゴム仕様⌀150の自在車輪を使用していますので任意の方向からでも、多少の凹凸ある路面でも容易に移動できます。
床面も傷つけることなく安心してご使用いただけます。



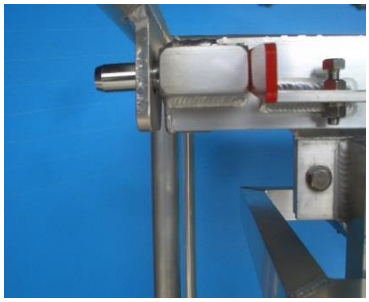
2.アウトリガーの操作
①ベースフレーム　各コーナーに取付けてあるアウトリガーのロックピンを外す

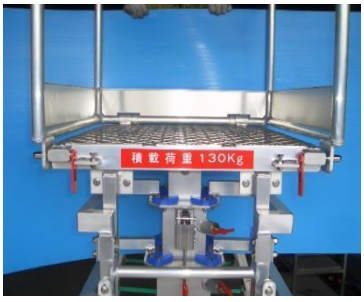
②アウトリガーを旋回させ張出し再びロックピンでロックする

③アウトリガーのハンドルを回し本機をジャッキアップする〈車輪が1～2cm浮く程度〉

④支柱が垂直になっているか目視にて確認し4本のジャッキでベースフレームの水平を調整する(床面が３度以上の傾斜地では使用を禁止してください)
３度以内の傾斜地で使用する場合でも接地面の状態により滑りを生じる場合がありますのでご注意ください。

3.手摺枠の組立・・・手摺枠は作業台梯子側のロックピンで固定されています
このロックピンを解除し手摺枠を９０度上向きに回転させ再びロックピンで使用時の位置にロックしてください。ロックピンは左右２ヶ所あります。





4.作業台の昇降

作業台の昇降はウインチ操作により行います。
ウインチを操作する前に必ずセフティーロックが解除されているかを
確認してください。(セフティーロック装置　下写真参照)

上昇させるには・・第一支柱(最下部支柱)に取付けてある
ウインチハンドルを右に回すと作業台は上昇し始めます。
ハンドルを放したところで自己保持します。

下降させるには・・ウインチを左に回すと作業台は下降します。

㊟人が乗った状態での上昇、下降は事故の原因になりますので絶対に
行わないでください。

5.支柱側安全装置(セフティーロック)

目的の高さまで作業台を上昇
させたら各支柱についている
セフティーロック装置を下から
順に必ず締めてください。
(右に回すと締まります)
この装置は万が一ワイヤーが
切断した時の安全装置です。
作業台の落下を防ぎます。

また梯子側にもセフティーロック装置
がありますので必ず締めつけて
ください。
梯子の揺れを軽減させると共に
作業台の落下を防ぎます。

セフティーロック

6.作業台の設置

作業台へ乗り込んだら必ず手摺
チェーンをセットし床面の巾木を
立ち上げてください。

次ページに65WF型をモデルに
作業台設置について説明して
おりますので参照ください。

※65WF型には回転手摺
が搭載されております
ので設置してください。

左写真は６５WF型の作業台です。

回転手摺操作方法　(回転手摺は65WF型のみ搭載)

レバーを手前側に押しロック解除

手摺回転

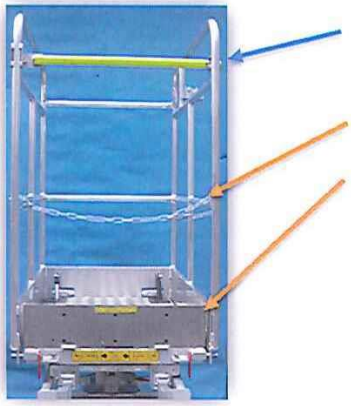
施錠

格納式幅木操作方法　65WF型　65MSF型

作業前に巾木を持上げ設置してください

完了

作業台回転手摺・手摺チェーン・巾木　(写真は65WF型です)



回転手摺

手摺チェーン

巾木

作業時には安全の為必ず手摺チェーン・巾木・回転手摺(65WF型のみ)を設置しご使用ください

※65WF型には回転手摺・手摺チェーン・巾木が搭載されております

※65MSF型には手摺チェーン・巾木が搭載されております

7. 格納 （作業終了後）

作業が終了し降りる時は十分注意し安全な姿勢で降りてください。
降りる際、途中に設けられた全てのセフティーロックを解除してから
ウインチを左巻きに回し支柱を下降させて格納してください。
前項組立説明の逆順にて格納してください。
※格納完了後ウインチに巻きつけられているワイヤーは弛ませず
張った状態で保管します。

8. 格納時の注意事項

セフティーロックの解除を一ヶ所でも忘れると下降しません。
また、ワイヤーが弛みますので必ず解除されているかを確認してください。
解除が不十分の場合もワイヤーは弛みます。

解除を忘れワイヤーを弛ませたままセフティーロックを解除
してしまうと作業台が落下する危険性がありますので必ず
ワイヤーを張った状態に戻しセフティーロックを解除してください。

ヒント・・巻取開始時にウインチを左にゆっくり回しながらワイヤーの
余巻が緩んでないか確認しながら下降させてください。

9. ご使用上の注意事項

積載荷重は表示されている重量を超えないこと。
人が乗ったままの状態での昇降、移動は出来ません。
作業台の上にさらに脚立、梯子等を用いてかさ上げをしてはいけない。
手摺枠の外側へ必要以上に乗り出さないこと。
作業台の上では飛び上がったり、跳ねたりしないこと。
アウトリガーのストッパーピンは完全に差し込み使用すること。
接地面が3度以上の傾斜地では使用できません。
ウインチ操作する前に必ずセフティーロックを解除すること。
ウインチ操作中は、支柱、梯子、ローラー等に触れないこと。
高所作業ではヘルメット、安全帯は必ずご使用ください。
無理な作業姿勢で作業を行わないこと。

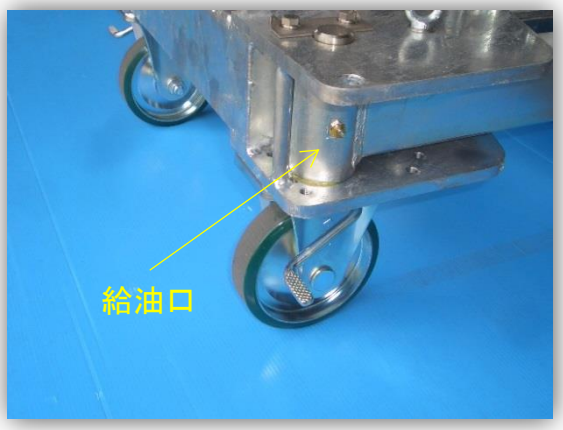
その他、危険な行為での作業、本体に異常があった場合の使用は
お控えください。

10. メンテナンスと点検

当社では定期点検、修理、メンテナンス等を承っております。
安全にご使用いただく為に定期的に点検をお願いします。
当説明書に始業前の自主点検表がありますのでコピーして
お役立てください、また本体に異常を感じた時は使用を
中止しお買い上げいただいた代理店、若しくは当社まで
ご連絡ください。

11.グリース給油について

グリース給油はアウトリガーボス4ヶ所に注入口がありますので
約３～６ヶ月を目安に作動確認の上、給油を行ってください。



12.ステッカーについて

ご使用前に必ず注意ステッカーをお読みください。
本体に貼られたステッカーや銘板は汚したり、剥したりしないで
ください。
また、剥がれて紛失した場合や汚れて読めないときはただちに
お取替えの上、所定の位置にはりなおしてください。

※ステッカーお取り寄せについては代理店、若しくは弊社まで
お問い合わせください。

出荷時、始業時、定期点検表

車体番号

６５WF型 No.

６５MSF型 No.

点検年月日　平成　　年　　月　　日

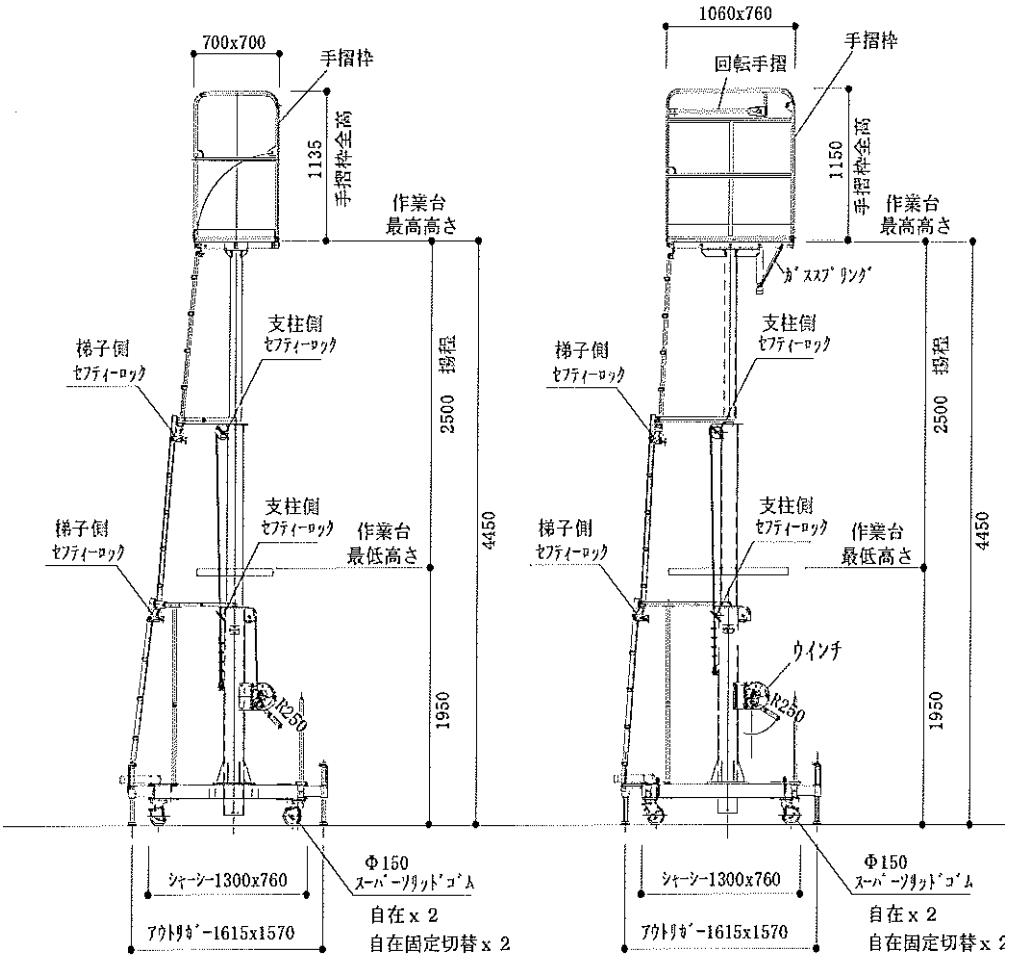
点検者

点検部所		点　検　項　目	正　常		交換・修理等記入欄
			端末部 A 点	端末部 以 外	
1	ワイヤー	1) 素線切れ有無の確認			
		2) キンクの有無の確認			
		3) 線経の減少の確認			
		4) ドラム部余巻の状態			
2	ウインチ	1) 昇降の確認			
		2) ブレーキの確認			
		3) ハンドル止めネジ			
3	支柱部 手摺枠 梯子部 作業台	1) 変形・亀裂等			
		2) 手摺枠、手摺チェーンは異常はないか			
		3) スライドローラーの回転に異常はないか			
		4) コマ(MCナイロン)の消耗はないか			
		5) ハンドルに異常はないか			
		6) 手摺枠ロックピンは異常ないか。			
		7) 手摺枠の回転、格納状態			
4	落下防止装置	1) ハンドルの消耗、錆はないか。			
		2) ブッシュの消耗はないか。			
		3) コマ(MCナイロン)の消耗はないか。			
		4) 正荷重テスト			
5	フレーム及び アウトリガー	1) 変形・亀裂等はないか。			
		2) アウトリガーストッパーピン、キープレートの状態			
		3) アウトリガーパットの状態			
		4) アウトリガージャッキハンドルの状態			
6	回転部	1) シーブの回転状況			
		2) アウトリガーアームの回転状況			
		3) アウトリガージャッキ			
		4) アウトリガーパット			
7	その他	1) ボルトの締まり具合			
		2) ピン及びスナップリングの状態			
8	総　合 作　動 点　検	1) 上　　昇			
		2) 下　　降			
		3) 音の発生			
		4) 警告、表示ステッカーの剥がれ、摩耗は無いか			
摘　用　欄					

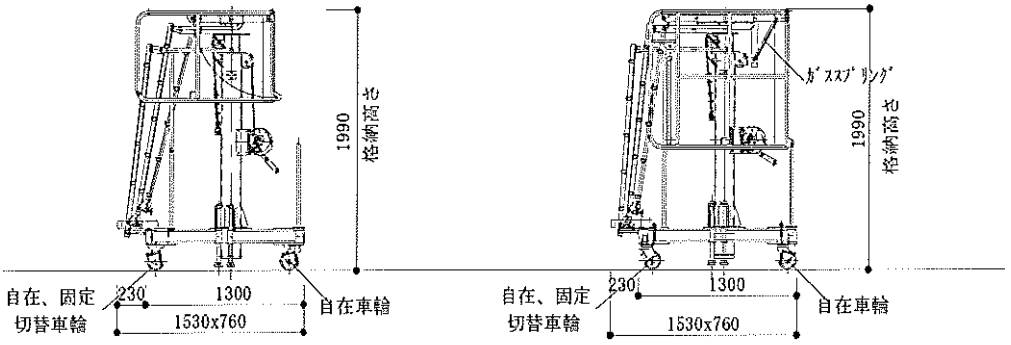
始業点検と定期点検項目

点検項目	点検内容	不具合の処置と対処
ワイヤー	素線切れの有無	5%以上素線切れの場合は交換
	キンク・変形の有無	早めに交換してください
	線径の減少の確認	公称径3%以上減少は 交換してください
	ウインチドラム部の余巻状態	弛みがある場合は 巻き直してください
ウインチ	昇降動作の確認とブレーキ 動作の確認	使用を中止し点検・修理を依頼し てください
	ハンドル止めねじの状態	ガタつきがある場合は 締め直してください
支柱・梯子 手摺・作業台	変形・亀裂の確認	交換が必要です
	手摺チェーンの有無	使用を中止し部品をお取り寄せく ださい
	手摺枠ロックピンの確認	修理・部品交換が必要です
	手摺枠回転・格納動作確認	修理・部品交換が必要です
セフティーロック(落下防止装置)	締め付けの確認	部品の消耗が考えられます 部品を交換してください
シャーシフレーム	変形、亀裂、歪みの確認	部品交換が必要です
アウトリガー	変形・亀裂・歪みの確認	部品交換が必要です
	ジャッキパット、ハンドルの確認	部品交換が必要です
	ストッパーピン、キープレートの確認	部品交換が必要です
	アームの回転、ジャッキアップの 動作確認	グリース給油、修理、部品交換
その他	各ボルト類、ピン類等の 緩み、紛失の確認	増し締め、部品交換
総合点検　　上昇・下降	本体、上昇・下降の動作と異音の確認	上昇・下降が重い場合はセフ ティーロック(落下防止装置)の 解除が不十分の場合があります 支柱間に異物混入の場合は取り除 いて下さい

※本体に異常を感じた時は使用を中止し点検・修理をご依頼ください。
また使用方法、点検方法等不明な点がございましたら
お気軽にお問い合わせください。


700x700
手摺枠
1135
手摺枠全高
作業台
最高高さ
支柱側
ｾﾌﾃｨｰﾛｯｸ
梯子側
ｾﾌﾃｨｰﾛｯｸ
2500
揚程
4450
作業台
最低高さ
1950
R250
Φ150
ｽｰﾊﾟｰｿﾌﾄﾞｺﾞﾑ
ｼｬｰｼｰ1300x760
ｱｳﾄﾘｶﾞｰ1615x1570
自在ｘ２
自在固定切替ｘ２
1060x760
回転手摺
1150
ｶﾞｽｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ
ｳｲﾝﾁ

６５ＭＳＦ　　６５　ＷＦ


1990
格納高さ
230
1300
1530x760
自在、固定
切替車輪
自在車輪
ｶﾞｽｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ

エヌ・ケー・エンジニアリング株式会社
東京都中央区京橋2-12-11　杉山ビル
☎03-3564-6651　FAX03-3564-6653
URL-http://gate-lifty.nk-e.co.jp